

平成21年3月期 第3四半期決算短信

平成21年2月6日

上場会社名 ヒロセ電機株式会社
 コード番号 6806 URL <http://www.hirose.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中村 達朗
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部副本部長 (氏名) 福本 広志
 四半期報告書提出予定日 平成21年2月13日

上場取引所 東

TEL 03-3491-5300

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第3四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第3四半期	75,376	—	18,869	—	20,424	—	12,210	—
20年3月期第3四半期	90,806	3.3	28,503	△3.4	30,331	△3.0	18,193	△1.0

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第3四半期	325.48	—
20年3月期第3四半期	472.28	472.27

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭		
21年3月期第3四半期	250,575	6,237.07	228,924	2,231.509	91.3	6,237.07
20年3月期	268,360	6,277.96	237,270	2,239.910	88.4	6,277.96

(参考) 自己資本 21年3月期第3四半期 228,872百万円 20年3月期 237,239百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	80.00	—	80.00	160.00
21年3月期	—	80.00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	50.00	130.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 有

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	88,000	△25.5	18,300	△48.4	20,000	△47.3	13,000	△42.5	354.27

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第3四半期 40,020,736株 20年3月期 40,020,736株

② 期末自己株式数 21年3月期第3四半期 3,325,243株 20年3月期 2,231,509株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第3四半期 37,516,757株 20年3月期第3四半期 38,522,205株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 業績予想は、現時点において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る現時点における仮定を前提としております。従いまして、実際の業績は今後さまざまな要因の変化によって今回の見通しと異なる結果となる可能性があります。

2. 上記業績予想については、平成20年11月10日に公表いたしました数値を修正しております。なお、当該予想数値の修正に関する事項は、本日(平成21年2月6日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

3. 上記配当予想については、平成20年11月10日に公表いたしました数値を修正しております。なお、当該予想数値の修正に関する事項は、本日(平成21年2月6日)公表の「配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

4. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

・ 定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間のわが国経済は、夏頃までは踊り場的な景気でありましたが、9月のリーマンショック以降、米欧発の金融危機に伴う世界同時不況の色が濃くなり、急激な円高進行、株価下落などを背景に、企業の収益環境は急速に悪化しました。

当エレクトロニクス業界におきましても、海外向けを中心に、夏頃に一時若干回復したものの、第3四半期には、世界的な需要の急減により、輸出、生産などが急速に悪化する、非常に厳しい経営環境になりました。

このような環境下で、当第3四半期累計期間では、連結売上高は753億7千6百万円（前年同期比17.0%の減）、営業利益188億6千9百万円（前年同期比33.8%の減）、経常利益204億2千4百万円（前年同期比32.7%の減）、四半期純利益122億1千万円（前年同期比32.9%の減）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末の総資産は、現金及び預金・受取手形及び売掛金の減少などにより、前連結会計年度末に比べ177億8千5百万円減少して2,505億7千5百万円となりました。負債は支払手形及び買掛金の減少などにより、94億3千9百万円減少して216億5千万円となりました。また、純資産は、自己株式の増加などにより83億4千5百万円減少して2,289億2千4百万円となりました。この結果、自己資本比率は、91.3%となり、前連結会計年度末と比べ、2.9%増加しました。

キャッシュ・フローの状況につきましては、当第3四半期累計期間における連結ベースの現金および現金同等物（資金）は、税金等調整前四半期純利益200億2千3百万円や減価償却費などによる資金増が、法人税等の支払いで減殺され、営業活動の資金は、167億8千2百万円の増加となりましたが、定期預金の預入などの投資活動と自己株式の取得などの財務活動による資金減により、前連結会計年度末に比べ、172億3千1百万円減少し、当第3四半期末の資金は430億1千8百万円（前連結会計年度末比28.6%の減）となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年3月期通期の連結業績見通しではありますが、昨年10月以降、米国発の金融危機が实体经济に波及し、欧米経済の急減速に伴う携帯電話、デジタル家電、自動車等の高機能品の需要不振等により当社のコネクタ受注は前回公表時の想定を更に大きく下回り推移しております。

また、更なる価格競争の激化及び円高等により収益性の悪化等の厳しい状況も続いています。

これらを総合的に検討致しました結果、通期連結業績予想の修正を行っております。具体的な内容につきましては、「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結の範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は法人税等を含めて表示しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

イ 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

ロ 「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号）を第1四半期連結会計期間から適用し、評価基準については、原価法から原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）に変更しております。

この結果、従来の方法によった場合に比べて、当第3四半期連結累計期間の営業利益は97百万円、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は、それぞれ118百万円減少しております。

ハ 「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」（実務対応報告第18号）を第1四半期連結会計期間から適用し、連結決算上必要な修正を行っております。

なお、この変更による損益への影響は軽微であります。

(追加情報)

当社及び国内連結子会社は、一部の機械装置の耐用年数の見積りについて、平成20年度法人税法の改正を契機として見直しを行い、第1四半期連結会計期間より変更を実施しました。

この結果、従来の方法によった場合と比較し、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は56百万円それぞれ減少しております。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	117,073	125,249
受取手形及び売掛金	25,187	31,209
有価証券	20,003	20,002
商品及び製品	4,152	3,229
仕掛品	2,632	2,979
原材料及び貯蔵品	359	348
未収入金	2,631	3,322
その他	2,884	2,617
貸倒引当金	△59	△67
流動資産合計	174,865	188,891
固定資産		
有形固定資産	20,729	22,728
無形固定資産	2,421	2,423
投資その他の資産		
投資有価証券	51,517	53,316
その他	1,110	1,075
貸倒引当金	△69	△74
投資その他の資産合計	52,558	54,317
固定資産合計	75,709	79,469
資産合計	250,575	268,360
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,688	16,277
未払法人税等	2,294	5,877
賞与引当金	866	1,374
役員賞与引当金	75	96
その他	3,551	3,866
流動負債合計	18,476	27,492
固定負債		
退職給付引当金	110	236
その他	3,063	3,361
固定負債合計	3,173	3,597
負債合計	21,650	31,090

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,404	9,404
資本剰余金	14,372	14,372
利益剰余金	244,970	238,826
自己株式	△36,522	△26,504
株主資本合計	232,224	236,098
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2,466	2,564
為替換算調整勘定	△5,817	△1,424
評価・換算差額等合計	△3,351	1,140
新株予約権	52	30
純資産合計	228,924	237,270
負債純資産合計	250,575	268,360

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)
売上高	75,376
売上原価	42,731
売上総利益	32,644
販売費及び一般管理費	13,775
営業利益	18,869
営業外収益	
受取利息	1,162
受取配当金	90
持分法による投資利益	107
その他	230
営業外収益合計	1,590
営業外費用	
事務所移転費用	5
自己株式取得費用	5
その他	24
営業外費用合計	35
経常利益	20,424
特別損失	
固定資産除却損	136
投資有価証券評価損	264
特別損失合計	400
税金等調整前四半期純利益	20,023
法人税等	7,812
四半期純利益	12,210

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	20,023
減価償却費	7,672
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△117
受取利息及び受取配当金	△1,253
持分法による投資損益(△は益)	△107
売上債権の増減額(△は増加)	5,553
たな卸資産の増減額(△は増加)	△939
仕入債務の増減額(△は減少)	△4,132
その他	668
小計	27,368
利息及び配当金の受取額	1,012
法人税等の支払額	△11,598
営業活動によるキャッシュ・フロー	16,782
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△41,031
定期預金の払戻による収入	31,505
有価証券の償還による収入	15,000
有形固定資産の取得による支出	△5,916
投資有価証券の取得による支出	△15,150
その他	△787
投資活動によるキャッシュ・フロー	△16,380
財務活動によるキャッシュ・フロー	
自己株式の取得による支出	△10,025
配当金の支払額	△5,928
その他	1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△15,952
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,681
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△17,231
現金及び現金同等物の期首残高	60,249
現金及び現金同等物の四半期末残高	43,018

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【海外売上高】

前第3四半期連結累計期間(自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)

	北米	アジア	ヨーロッパ	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	3,858	37,102	5,761	699	47,421
II 連結売上高(百万円)					90,806
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	4.2	40.9	6.3	0.8	52.2

(注) 1 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

2 国又は地域の区分の方法及び各区分に属する主な国又は地域

(1) 国又は地域の区分の方法は、地理的近接度によっております。

(2) 各区分に属する主な国又は地域

- ①北米 ……アメリカ
- ②アジア ……中国、韓国、台湾
- ③ヨーロッパ ……ドイツ、ハンガリー
- ④その他の地域 ……ブラジル

当第3四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)

	北米	アジア	ヨーロッパ	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	3,310	32,494	5,717	654	42,176
II 連結売上高(百万円)					75,376
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	4.4	43.1	7.6	0.9	56.0

(注) 1 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

2 国又は地域の区分の方法及び各区分に属する主な国又は地域

(1) 国又は地域の区分の方法は、地理的近接度によっております。

(2) 各区分に属する主な国又は地域

- ①北米 ……アメリカ
- ②アジア ……中国、韓国、台湾
- ③ヨーロッパ ……スウェーデン、ドイツ、ハンガリー
- ④その他の地域 ……ブラジル

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表

(1) 前第3四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	前第3四半期連結累計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年12月31日)
	金額
I 売上高	90,806
II 売上原価	48,051
売上総利益	42,755
III 販売費及び一般管理費	14,251
営業利益	28,503
IV 営業外収益	
受取利息及び受取配当金	1,022
持分法による投資利益	517
その他	295
営業外収益合計	1,835
V 営業外費用	7
経常利益	30,331
VI 特別利益	14
VII 特別損失	200
税金等調整前四半期純利益	30,145
法人税等	11,952
四半期純利益	18,193

(2) 前第3四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年12月31日)
区 分	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	30,145
減価償却費	6,955
持分法による投資利益	△ 517
売上債権の増減額 (増加：△)	△ 2,037
たな卸資産の増減額 (増加：△)	△ 514
仕入債務の増減額 (減少：△)	3,721
その他	△ 1,519
小 計	36,233
利息及び配当金の受取額	1,099
法人税等の支払額	△ 14,672
営業活動によるキャッシュ・フロー	22,660
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有価証券の償還による収入	14,996
有形固定資産の取得による支出	△ 7,984
投資有価証券の取得による支出	△ 15,339
その他	△ 2,488
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 10,816
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
自己株式の取得による支出	△ 7,997
自己株式の売却による収入	35
配当金の支払額	△ 6,015
その他	△ 0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 13,978
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	24
V 現金及び現金同等物の増減額 (減額：△)	△ 2,109
VI 現金及び現金同等物の期首残高	124,483
VII 現金及び現金同等物の四半期末残高	122,373